

第8期（R3～5年度）台東区高齢者保健福祉計画 実績一覧

新型コロナウイルス感染症により、事業実績に影響があったものは「達成状況が○または△の場合の理由」欄に内容を記載

◎：達成（計画事業量100%以上）
○：半数以上達成（50～99%）
△：未達成（50%未満）

番号	計画事業名	主管課	事業内容	実施内容 計画策定時の状況 (令和2年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画			令和3年度末 現在 達成状況	評価	備考	達成状況が○または△ の場合の理由等
						3年度 計画	4年度 計画	5年度 計画				
1. 地域包括ケアシステムの推進			<p>【目標】 認知症や重度な要介護状態となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、切れ目のない支援やサービスの提供に向けて、地域包括ケアシステムの推進を図ります。</p>									
(1) 相談・支援体制の推進												
1	総合相談窓口の運営	介護予防・地域支援課	関係機関と連携し、適切なサービス・情報提供などの支援を行う総合相談窓口を運営します。	総合相談窓口 実施	実施	実施	実施	実施	◎	窓口相談件数 11,322件		
2	地域包括支援センターの運営	介護予防・地域支援課	地域における総合的な福祉のマネジメントを担う地域包括支援センターの運営方針に基づき、センター業務の評価を実施し、PDCAの充実による効果的な運営を図ります。	地域包括支援センターに対する 後方支援 実施	実施	実施	実施	実施	◎			
				地域包括支援センター評価 実施	実施	実施	実施	実施				
3	福祉に関する相談	福祉課 社会福祉協議会	高齢者等が安心して生活できるよう、社会福祉協議会が行う弁護士による法律相談や、福祉サービス利用に関する苦情受付・相談等の事業を支援します。	福祉に関する相談 実施	実施	実施	実施	実施	◎	福祉の法律相談（弁護士）3件		
(2) 地域における支援体制の推進												
4	地域ケア会議の実施	介護予防・地域支援課	地域の医療・福祉・介護関係者等の専門多職種による個別事例の検討などにより、共通する課題やニーズを把握し、新たな施策、社会基盤の整備などにつなげます。	台東区地域ケア会議 実施	実施	実施	実施	実施	◎			
5	生活支援体制の整備	介護予防・地域支援課	地域の支援ニーズと地域資源を結びつける生活支援コーディネーターの配置や協議体の設置により、多様な日常生活上の支援体制の充実及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図ります。	生活支援体制整備 実施	実施	実施	実施	実施	◎			

第8期（R3～5年度）台東区高齢者保健福祉計画 実績一覧

新型コロナウイルス感染症により、事業実績に影響があったものは「達成状況が○または△の場合の理由」欄に内容を記載

◎：達成（計画事業量100%以上）
○：半数以上達成（50～99%）
△：未達成（50%未満）

番号	計画事業名	主管課	事業内容	実施内容 計画策定時の状況 (令和2年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画			令和3年度末 現在 達成状況	評価	備考	達成状況が○または△ の場合の理由等
						3年度 計画	4年度 計画	5年度 計画				
2. 生きがいづくりの推進			【目標】 高齢者自身が趣味や地域活動等生きがいを持って充実した高齢期を過ごすことができるよう、高齢者の社会参加や地域交流を促進していきます。									
(1) 社会参加の促進												
6	シニアライフ応援計画	生涯学習課	高齢者を中心に、趣味や経験をいかして生きがいづくりや地域活動への参加につながるような講座等を企画、実施します。	シニアライフ実行委員会 中止	年10回	10回	10回	10回	1回	△		実行委員と協議し、感染予防のため開催を見合わせたため
				シニアライフ講演会・講座 中止	年3回	3回	3回	3回	0回			
7	生涯学習ラーニングスクエア	生涯学習課	高齢者を対象に、健康をはじめ、社会生活、福祉等の課題解決に向けた学びあい、また生きがいや経験を社会にいかすための講座を実施します。	シニアライフセミナー 3回	年5回	5回	5回	5回	5回	◎		
8	シニアクラブ（老人クラブ）の育成・活動支援	健康課	社会奉仕活動、生きがいを高める活動、健康づくりを推進する活動などを地域で自主的に行うシニアクラブ（老人クラブ）への、助成金の交付等を通じて、各種事業を支援します。	シニアクラブ（老人クラブ）助成 実施	実施	実施	実施	実施	実施	◎	シニアクラブ（老人クラブ）助成金 98クラブ 助成	
				広報紙「朗友」発行 2回	年2回	2回	2回	2回	3回		令和3年8月発行 9,500部 令和3年10月発行（特別号） 9,500部 令和4年1月発行 9,500部 計28,500部発行	
9	シルバー人材センター振興	高齢福祉課	就業機会の確保を通じて、高齢者の社会参加の促進と生きがいの充実を図るため、シルバー人材センターの事業運営を支援します。	シルバー人材センターへの支援 実施	実施	実施	実施	実施	実施	◎	会員数 941人 受託件数 2,671件	
10	雇用・就業支援	産業振興課	就職希望者や求人を行う企業に対し、関係機関と連携を図り、相談、情報提供等を実施するとともに、高齢者向け就職支援セミナーを開催し、雇用・就業の促進、雇用環境の向上を目指します。	就業相談 週4日	週4日	週4日	週4日	週4日	週4日	◎	就業相談 177件 雇用相談 2件	
				高齢者向け就職支援セミナー 1回	年1回	1回	1回	1回	1回		令和3年9月18日 再就職準備セミナー 22名参加	
(2) 地域交流の支援												
11	生涯学習情報の収集・提供	生涯学習課	生涯学習センターを拠点として、幅広い学習情報を収集し、区民の多様なニーズに対応した学習機会を提供します。	学習情報の収集・提供 実施	実施	実施	実施	実施	実施	◎		
12	寿作品展示会の開催	健康課	シニアクラブ（老人クラブ）会員を中心として高齢者の絵画や書道、手芸などの作品を発表する機会を設け、併せて区立小学校、区立幼稚園・こども園の子供たちの作品展示を行い、多世代の交流を図ります。	寿作品展示会 中止	年1回	1回	1回	1回	中止	△		新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予算措置されず中止となった
13	「介護の日」PRイベント等の開催	介護保険課	介護の日についての理解と認識を深めるためのPRイベントやパネル展を開催し、区民の介護への関心を高め、イベント参加者とのふれあいを通じて地域社会における支え合いや交流を促進します。	「介護の日」PRイベント等の開催 実施	実施	実施	実施	実施	実施	◎	パネル展による「介護の日」PRを実施	

第8期（R3～5年度）台東区高齢者保健福祉計画 実績一覧

◎：達成（計画事業量100%以上）
 ○：半数以上達成（50～99%）
 △：未達成（50%未満）

新型コロナウイルス感染症により、事業実績に影響があったものは「達成状況が○または△の場合の理由」欄に内容を記載

番号	計画事業名	主管課	事業内容	実施内容 計画策定時の状況 (令和2年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画			令和3年度末 現在 達成状況	評価	備考	達成状況が○または△の場合の理由等
						3年度 計画	4年度 計画	5年度 計画				
14	趣味の教室・講座・レクリエーションの実施と生きがいづくりの支援	高齢福祉課 老人福祉センター 老人福祉館	高齢者が健康で生きがいのある生活を送ることができるよう、様々な行事を開催し地域での仲間づくりを支援します。	ことぶき教室 480回	年480回	480回	480回	480回	146回	△		新型コロナウイルス感染拡大に伴う施設閉館の影響により回数減
				敬老の集い 中止	年1回	1回	1回	1回	0回			新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止
15	高齢者ふれあい入浴	高齢福祉課	健康の保持と地域との交流の促進、ひとり暮らし高齢者などの閉じこもり防止の一助となるよう、区内公衆浴場で利用できる割引入浴券を対象者に配付します。また、9月の老人の日前後の指定日に公衆浴場の無料開放を行います。	入浴券支給者数 9,900名	10,200名	10,000名	10,100名	10,200名	10,078名	◎		
				無料開放 2日間	2日間	2日間	2日間	2日間	2日間			
3. 健康づくりと介護予防の推進				<p>【目標】 高齢者をはじめとする区民の生涯を通じた健康づくりを推進するため、健康管理と疾病予防の取り組みを推進します。 区民と地域・区が連携して、高齢者一人ひとりの健康づくり、介護予防の取り組みを推進します。 介護予防・日常生活支援総合事業を推進し、高齢者の状態に応じた介護予防支援を行います。</p>								
(1) 健康管理と疾病予防の推進												
16	健康増進センターの運営	保健サービス課	区民の自主的な健康づくりを支援・推進することを目的に、専門スタッフの指導のもと、身体状況に応じた運動プログラムの提供、栄養・生活指導等を行います。	上野健康増進センター 利用者数 7,100人	15,600人	15,600人	15,600人	15,600人	7,083人	△		新型コロナウイルス感染拡大防止のために、運営時間の短縮や休館の時期があり、稼働時間が短くなったため
				千束健康増進センター 利用者数 4,500人	6,800人	6,800人	6,800人	6,800人	6,604人			
17	総合健康診査・特定保健指導	保健サービス課 国民健康保険課	「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づく特定健康診査に、台東区独自の項目を追加した総合健康診査を実施するとともに、生活習慣改善の必要性について、周知啓発を行います。また、特定健康診査の結果、生活習慣病の危険性が高いと判断された方を対象に、生活習慣病の予防・改善を目的とした特定保健指導を実施します。	総合健康診査受診勧奨 実施	実施	実施	実施	実施	実施	○	送付件数 56,153件	
				生活習慣改善に関する啓発リーフレットの発行 実施	実施	実施	実施	実施	実施		発行数 131,900部	
				特定保健指導実施率 20.0%	60.0%	45.0%	50.0%	60.0%	7.9% (令和2年度 法定報告)		利用勧奨を複数回実施しているが、多忙等の理由により特定保健指導申込者数が大きく増えなかったため	
18	糖尿病対策	保健サービス課 国民健康保険課	糖尿病予防キャンペーンを実施するほか、重症化や合併症の発症を予防するため、糖尿病重症化予防保健指導を実施するとともに、保健指導未利用者への勧奨を行います。	糖尿病予防キャンペーン 実施	実施	実施	実施	実施	実施	◎	保健指導延べ197回	
				糖尿病重症化予防保健指導 実施	実施	実施	実施	実施	実施			
19	食生活支援	保健サービス課	糖尿病・高血圧などの生活習慣病及び低栄養を防ぐ食生活について、個別の栄養相談を実施します。	栄養相談 相談件数 月3回 70件	月3回 年70件	月3回 70件	月3回 70件	月3回 70件	月3回 90件	◎		

第8期（R3～5年度）台東区高齢者保健福祉計画 実績一覧

新型コロナウイルス感染症により、事業実績に影響があったものは「達成状況が○または△の場合の理由」欄に内容を記載

◎：達成（計画事業量100%以上）

○：半数以上達成（50～99%）

△：未達成（50%未満）

番号	計画事業名	主管課	事業内容	実施内容 計画策定時の状況 (令和2年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画			令和3年度末 現在 達成状況	評価	備考	達成状況が○または△ の場合の理由等
						3年度 計画	4年度 計画	5年度 計画				
20	がん予防対策	保健サービス課	科学的根拠による国の指針に基づいたがん検診を実施し、がんの予防と早期発見・治療に向けて、未受診者への勧奨などのフォローアップを実施します。	未受診者勧奨 実施	実施	実施	実施	実施	◎	受診勧奨リーフレット送付 乳・子宮がん検診未受診者 9,384通 胃・肺がん検診未受診者 3,549通		
				精密検査受診勧奨 実施	実施	実施	実施	実施		実施		精検未受診者 受診勧奨調査票送付 991通
21	歯科基本健康診査	保健サービス課	歯科基本健康診査を実施し、歯周病の予防と早期発見・治療の重要性について普及啓発を図ります。また、受診率向上のため、対象年齢の未受診者に対し、受診勧奨を実施します。	歯科基本健康診査 未受診者勧奨 24,100件	年28,000 0件	28,000 0件	28,000 0件	28,000 0件	27,602 件	○		健診受診者数が想定より多かったため
22	健康まつり	保健サービス課	区民の健康の保持・増進を図るとともに、地域が一体となって支え合う仕組みづくりを推進するため、健康に関する様々な情報を提供する健康まつりを実施します。	健康まつり 中止	実施	実施	実施	実施	中止	○		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
				地域の組織・団体等との 連携・協力 実施	実施	実施	実施	実施	実施		実施	地域座談会メンバーにアンケートを実施し、その結果をもとに、地域の健康づくりについてホームページを作成し掲載
23	インフルエンザ予防接種費用助成	保健予防課	高齢者を対象に、インフルエンザの重症化予防を目的とし、インフルエンザ予防接種費用を助成します。	接種費用助成 実施	実施	実施	実施	実施	実施	◎		
24	肺炎球菌予防接種費用助成	保健予防課	高齢者を対象に、肺炎の重症化予防を目的とし、肺炎球菌予防接種費用を助成します。	接種費用助成 実施	実施	実施	実施	実施	実施	◎		
25	チャレンジフィジカルテスト	スポーツ振興課	自分の体力がどのレベルにあるか把握することで、スポーツ実施や健康管理に役立ててもらうため、区立のスポーツ施設等で体力診断テストを実施します。	チャレンジフィジカル テスト 中止	年2回	2回	2回	2回	中止	△		新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した
26	シニアスポーツ振興	スポーツ振興課	高齢者の健康維持・増進を図るため、初心者でも参加できる教室事業等を台東区体育協会と連携して実施します。	楽しく健康体操教室 中止	実施	実施	実施	実施	中止	△		新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した
27	ラジオ体操会の開催	スポーツ振興課	区民の健康で明るい生活に寄与するため、ラジオ体操連盟の指導のもと、各地区・各町会でラジオ体操を実施します。	ラジオ体操会場 142か所	142か所	142か所	142か所	142か所	50か所	△		新型コロナウイルス感染拡大防止のため規模縮小して実施した
28	健康づくり啓発推進	保健サービス課	区民の自主的な健康づくり活動のリーダーとして「健康推進委員」を育成し、区民の健康を地域全体で支える地域づくりを推進します。また、地域の保健・衛生について、健康推進委員主催の連絡会や学習会等を通じて普及・啓発活動を行います。	健康推進委員主催 健康学習会 中止	実施	実施	実施	実施	中止	△		緊急事態宣言の発出等に伴い、活動の自粛を依頼したため

第8期（R3～5年度）台東区高齢者保健福祉計画 実績一覧

新型コロナウイルス感染症により、事業実績に影響があったものは「達成状況が○または△の場合の理由」欄に内容を記載

◎：達成（計画事業量100%以上）

○：半数以上達成（50～99%）

△：未達成（50%未満）

番号	計画事業名	主管課	事業内容	実施内容 計画策定時の状況 (令和2年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画			令和3年度末 現在 達成状況	評価	備考	達成状況が○または△ の場合の理由等
						3年度 計画	4年度 計画	5年度 計画				
(2) 介護予防の推進												
29	介護予防啓発	介護予防・地域支援課	介護予防に関する知識の普及や意識啓発を図るため、区内の介護予防事業などに関する取り組みを紹介した情報冊子や、介護予防の知識・情報をまとめた広報紙を発行します。	情報冊子「シニアガイド」発行 6,000部	年6,000部	6,000部	6,000部	6,000部	6,000部	◎	R3年5月発行	
				広報紙「ココカラ」発行 2回	年2回	2回	2回	2回	2回		R3年9月 44,000部発行 R4年2月 44,000部発行	
30	地域による介護予防活動への支援	介護予防・地域支援課	区民の主体的な介護予防活動を広げていくため、体操などを地域に普及していくボランティアの育成・支援や、高齢者が主体的に活動する通いの場づくりへの支援を行います。	ころばぬ先の健康体操 サポーター 登録者数 46人	50人	50人	50人	50人	48人	○	新規登録者3名 辞退者 1名	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、説明会が開催できなかったため
				通いの場活動への支援 実施	実施	実施	実施	実施	実施		体力測定3回 出前講座3回 感染予防対策物品配付3回	
31	身近な活動拠点における介護予防	高齢福祉課 老人福祉センター	身近な活動拠点である老人福祉センターや老人福祉館において、健康づくりや介護予防を目的とした事業を実施します。	笑顔の集い (講話とレクリエーション) 24回	年48回	48回	48回	48回	15回	△		新型コロナウイルス感染拡大に伴う施設閉館の影響により回数減
32	【新規】老人福祉センター・老人福祉館のあり方検討	高齢福祉課	令和4年度に入居老人福祉館を廃止し、老人福祉センター職員が近隣の入谷区民館に出張して老人福祉館の事業をモデル的に実施するとともに、介護予防や社会参加の機会の充実を図ります。また、事業の実施方法や内容を検証することで、老人福祉センター・館全体のあり方を検討します。	老人福祉センター・老人福祉館のあり方検討 検討	検討 (モデル実施)	検討	検討 (モデル実施)	検討 (モデル実施)	検討	◎		
33	高齢者の健康づくり	介護予防・地域支援課	介護予防に必要な知識の習得及び支援を目的として、介護予防教室等を実施します。	ふれあい介護予防教室 28回	年77回	77回	77回	77回	39回	○	集合型33回 オンライン6回	新型コロナウイルス感染拡大に伴い集合型44回を中止
				高齢者の健康づくり教室 実施	実施	実施	実施	実施	実施		集合型2回 オンライン2回	
				健康カラオケ教室 2教室	年2教室	2教室	2教室	2教室	2教室			
				うんどう教室 実施	実施	実施	実施	実施	実施		うんどう教室10回 指導員フォローアップ4回	
34	高齢者はつらつトレーニング	介護予防・地域支援課	個人の介護予防の取り組みを支援するため、高齢者を対象に機器を使用したトレーニング教室を実施し、自主的な介護予防を推進します。	トレーニング教室 中止	年26教室	26教室	26教室	26教室	25教室	○		教室会場が新型コロナウイルスワクチン接種会場となったことによる1教室中止
35	地域のリハビリテーション専門職の活用	介護予防・地域支援課	地域における主体的な介護予防の取り組みを支援するため、地域ケア会議や通いの場等においてリハビリテーション専門職の活用を図ります。	リハビリテーション 専門職の活用 実施	実施	実施	実施	実施	◎			

第8期（R3～5年度）台東区高齢者保健福祉計画 実績一覧

◎：達成（計画事業量100%以上）
 ○：半数以上達成（50～99%）
 △：未達成（50%未満）

新型コロナウイルス感染症により、事業実績に影響があったものは「達成状況が○または△の場合の理由」欄に内容を記載

番号	計画事業名	主管課	事業内容	実施内容 計画策定時の状況 (令和2年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画			令和3年度末 現在 達成状況	評価	備考	達成状況が○または△ の場合の理由等
						3年度 計画	4年度 計画	5年度 計画				
4. 地域における支え合いの仕組み づくりと生活支援の充実			<p>【目標】 高齢者の多様なニーズに対応するサービスを拡充するとともに、地域全体での見守り・支援体制を充実します。 認知症になっても、住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、早期発見・早期対応の取り組みや認知症に関する正しい知識の普及を促進します。 認知症や要介護状態になっても個人の尊厳が守られるよう、成年後見制度や地域福祉権利擁護事業の普及啓発や利用に関する支援を充実します。</p>									
(1) 地域による見守りの推進												
36	高齢者地域見守り ネットワーク	介護予防・地域支援課	ひとり暮らし高齢者等を対象に、関係協力機関が連携して、声掛けや見守りを行います。また、見守りサポーターを養成し、地域全体による見守り体制の充実を図ります。	関係協力機関数 38機関	39機関	38機関	38機関	39機関	42機関	○	集合型 3回 オンライン 3回 書面 7回	集合型での開催の時期を見計らっていたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により1回実施できなかったため
				地区連絡会 7回	年14回	14回	14回	14回	13回			
				見守りサポーター養成人数 8人	年150人	150人	150人	150人	14人			
				見守りネットワーク通信 発行 3回	年4回	4回	4回	4回	4回			
37	友愛訪問員派遣	高齢福祉課	地域の友愛訪問員が、ひとり暮らし高齢者宅を定期的に訪問し話し相手になることで、孤独感の解消を図るとともに見守りを行います。	友愛訪問員派遣 実施	実施	実施	実施	実施	実施	◎	友愛訪問員数 74人 訪問対象者数 63人	
38	ひと声収集	台東清掃事務所	高齢または身体に障害がある等の理由で指定場所までごみを出すことが困難な方を対象に、清掃事務所職員が自宅の玄関先や集合住宅の各部屋のドア先まで出向いてごみを収集し、併せてひと声かけて安否の確認を行います。	ひと声収集 登録件数 200件	200件	200件	200件	200件	207件	◎		
39	心のバリアフリー 推進	福祉課	すべての人がお互いを尊重しながら助け合う「心のバリアフリー」を推進するため、区立小・中学校の児童・生徒を対象に、疑似体験セットを使用した体験事業の実施や啓発用パンフレットの作成・配布を行います。	高齢者・障害者疑似体験 中止 (累計143回)	年16回	16回 (累計159回)	16回 (累計175回)	16回 (累計191回)	中止	△		新型コロナウイルス感染症の影響により中止した

第8期（R3～5年度）台東区高齢者保健福祉計画 実績一覧

新型コロナウイルス感染症により、事業実績に影響があったものは「達成状況が○または△の場合の理由」欄に内容を記載

◎：達成（計画事業量100%以上）
○：半数以上達成（50～99%）
△：未達成（50%未満）

番号	計画事業名	主管課	事業内容	実施内容 計画策定時の状況 (令和2年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画			令和3年度末 現在 達成状況	評価	備考	達成状況が○または△の場合の理由等
						3年度 計画	4年度 計画	5年度 計画				
(2) 生活支援サービスの充実												
40	福祉ボランティア育成・活動支援	福祉課 社会福祉協議会	高齢者や障害者が地域で安心して生活できるよう、社会福祉協議会が行う、ボランティアによる家事援助・介護援助・身の回り応援サービス（はつらつサービス）事業を支援します。また、介護支援ボランティアポイント事業等を活用し、福祉を支えるボランティアの育成・活動支援を実施します。	福祉ボランティア育成・活動支援 実施	実施	実施	実施	実施	◎	介護支援ボランティアポイント 奨励品交換件数 62件		
41	高齢者自立支援用具給付	高齢福祉課	歩行や入浴等の日常生活に支障がある在宅の高齢者に対し、利便性の向上や介護者の負担軽減を図るため、自立支援用具を給付します。	自立支援用具給付 実施	実施	実施	実施	実施	◎			
42	高齢者移送サービス	高齢福祉課	高齢者が車いすやストレッチャーで乗降できるリフト付福祉タクシーを利用する際に、費用の一部を区が負担することで、利用を支援します。	福祉タクシーの利用支援 実施	実施	実施	実施	実施	◎			
43	紙おむつの支給	高齢福祉課	要介護認定を受け、常時紙おむつが必要な方や、65歳以上で入院し、紙おむつが必要な方に対して、紙おむつ等を給付します。	紙おむつ等の支給 実施	実施	実施	実施	実施	◎			
44	【新規】聞こえの改善機器購入費助成	高齢福祉課	聴力機能が低下した高齢者を対象に、生活の質の改善や社会参加の支援等を目的に、集音器等の聞こえを改善する機器の購入費を助成します。	機器購入費助成 —	実施	検討	検討	実施	◎			
(3) 認知症施策の推進												
45	認知症地域支援推進員による支援	介護予防・地域支援課	各地域包括支援センターの認知症地域支援推進員が、医療機関や介護サービス及び地域の支援機関をつなぐコーディネーターとなり、認知症高齢者やその家族への専門的な相談支援や医療・介護のネットワーク構築等を推進します。	認知症地域支援推進員の配置 実施	実施	実施	実施	実施	◎			
46	認知症高齢者への理解を深めるセミナー	介護予防・地域支援課	認知症に関する正しい理解を促進するためのセミナーを開催し、認知症高齢者の生活の質の向上及び家族の介護負担の軽減を図ります。	認知症セミナー 1回	年4回	4回	4回	4回	3回	○	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、VR認知症体験会が中止となったため	
47	認知症サポーター養成講座	介護予防・地域支援課	認知症を正しく理解し、認知症高齢者やその家族を温かく見守る認知症サポーターを養成します。また、サポーターが地域の中で活動できる仕組みの構築等を推進します。	認知症サポーター養成 340人	年2,000人	1,800人	2,000人	2,000人	480人	△	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、小中学校や区内事業所又は企業からの依頼が減少したため	

第8期（R3～5年度）台東区高齢者保健福祉計画 実績一覧

新型コロナウイルス感染症により、事業実績に影響があったものは「達成状況が○または△の場合の理由」欄に内容を記載

◎：達成（計画事業量100%以上）
 ○：半数以上達成（50～99%）
 △：未達成（50%未満）

番号	計画事業名	主管課	事業内容	実施内容 計画策定時の状況 (令和2年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画			令和3年度末 現在 達成状況	評価	備考	達成状況が○または△ の場合の理由等	
						3年度 計画	4年度 計画	5年度 計画					
48	認知症カフェの開催	介護予防・地域支援課	認知症高齢者とその家族が、同じ立場の人や専門家等と相互に情報を共有し、お互いを理解し合う場として認知症カフェを実施し、家族の負担軽減を図ります。	認知症カフェ 7回	年30回	30回	30回	30回	21回	○		緊急事態宣言等により、一部の認知症カフェが中止となったため	
49	認知症の早期発見・早期対応	介護予防・地域支援課	認知機能の低下に本人やその家族などが早期に気づき、医療機関受診や介護サービス利用等の対応が速やかにできるよう、認知症チェックリスト等による普及啓発を行うとともに、認知症または認知症が疑われる方に対して、医師と医療・福祉・介護の専門職からなる認知症初期集中支援チームを派遣します。	認知症初期集中支援チームの派遣 実施	実施	実施	実施	実施	実施	◎			
50	認知症高齢者の家族に対する相談支援	介護予防・地域支援課	認知症高齢者及びその家族・介護者などを対象に、認知症に深い理解と見識を有する専門職（精神科医師、公認心理師・臨床心理士）が相談に応じ、適切な助言を行うことにより、家族等介護者の負担軽減・解消を図ります。	専門相談 月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	◎			
				介護・こころのケア相談 月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回				
51	高齢者位置確認システム	介護予防・地域支援課	認知症により徘徊がある高齢者を介護する方に、GPS発信機の貸与と利用料の一部助成を行い、早期発見に役立てるとともに介護者の精神的負担の軽減を図ります。	高齢者位置確認システム 年間利用者数 25人	36人	34人	35人	36人	24人	○		新規利用者と比較し、入院・コロナの影響等で外出しなくなった等、状態の変化による廃止件数が多かったため	
(4) 尊厳ある暮らしの支援													
52	成年後見制度利用支援	福祉課 社会福祉協議会	社会福祉協議会と連携して、成年後見制度の普及啓発に関する取り組みを実施します。また、本人または親族による審判申立が困難な場合の区長申立、費用負担が困難な方に対する後見人報酬等の助成、成年後見制度の担い手となる市民後見人の育成・支援により、制度の利用を支援します。	成年後見制度 普及啓発・利用支援 実施	実施	実施	実施	実施	実施	◎	成年後見制度無料相談会 6回実施 22組参加		
53	福祉サービス利用援助等 (地域福祉権利擁護事業)	福祉課 社会福祉協議会	高齢者等が安心して生活できるよう、社会福祉協議会（権利擁護センターあんしん台東）が行う、福祉サービスの利用援助、日常的な金銭管理サービス等（地域福祉権利擁護事業）を支援します。	福祉サービス利用援助等 (地域福祉権利擁護事業) 実施	実施	実施	実施	実施	実施	◎	日常生活自立支援事業 80件 財産保全管理サービス 2件		
54	高齢者虐待等防止	介護予防・地域支援課	セミナーや研修の開催を通じて、区民や介護事業者等に虐待防止に関する普及啓発を行います。また、関係機関及び団体等と連携し、虐待に迅速に対応します。	虐待防止セミナー 中止	年1回	1回	1回	1回	1回	1回	◎	動画配信：視聴回数 243回	
				高齢者虐待防止連絡会 1回	年1回	1回	1回	1回	1回				
				福祉・保健・医療 関係者等研修会 2回	年3回	3回	3回	3回	3回	動画配信：1回 視聴回数112回 出張研修：2回 参加者合計33人			
				緊急一時保護 実施	実施	実施	実施	実施	実施	1件（3日）			

第8期（R3～5年度）台東区高齢者保健福祉計画 実績一覧

◎：達成（計画事業量100%以上）
 ○：半数以上達成（50～99%）
 △：未達成（50%未満）

新型コロナウイルス感染症により、事業実績に影響があったものは「達成状況が○または△の場合の理由」欄に内容を記載

番号	計画事業名	主管課	事業内容	実施内容 計画策定時の状況 (令和2年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画			令和3年度末 現在 達成状況	評価	備考	達成状況が○または△ の場合の理由等
						3年度 計画	4年度 計画	5年度 計画				
5. 介護サービスの充実			<p>【目標】 高齢者の様々なニーズに対応した、適切な介護サービスが提供されるよう、区内で不足する介護サービスの整備を推進します。 介護人材の確保・育成・定着支援を総合的に推進するとともに、利用者が安心して利用できるよう、介護サービス事業者等への研修などを行うことで、介護サービスの質の向上を図ります。 高齢者を支える家族介護者の負担を軽減するために、介護サービスの充実を図るとともに、情報提供や慰労のための給付を行い、介護者への支援を充実します。</p>									
(1) 介護サービス基盤の充実												
55	【新規】(仮称)竜泉二丁目福祉施設特別養護老人ホーム等の整備	高齢福祉課	区立特別養護老人ホーム三ノ輪、蔵前、千束の3施設を再編成し、旧竜泉中学校跡地に障害者にも対応した共生型の高齢者福祉施設を整備します。	旧竜泉中学校跡地における高齢者福祉施設等の整備 基本設計	設計・新築工事 (開設令和6年度)	実施設計	新築工事	新築工事	実施設計	◎		
56	【新規】特別養護老人ホーム浅草の大規模改修	高齢福祉課	入居者の要介護度の重度化や身体状況の変化に対応するため大規模改修を行い、居住環境を向上します。また、環境負荷の低減や感染症対策の強化を行います。	特別養護老人ホーム浅草の大規模改修 設計	設計・改修工事・開設	改修工事	改修工事 開設	—	改修工事	◎		
57	特別養護老人ホームの整備推進	高齢福祉課	特別養護老人ホームの整備を推進するため、民間事業者に対して、建設費助成を行います。	特別養護老人ホーム整備 推進 —	100床	—	—	100床	—	—		
58	地域密着型サービスの整備	高齢福祉課	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、公募により事業者を選定し、認知症高齢者グループホーム、(看護)小規模多機能型居宅介護、(看護)小規模多機能型居宅介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスの充実を推進します。	認知症高齢者グループホーム — (累計8か所)	2か所	1か所 (累計9か所)	—	1か所 (累計10か所)	0か所 (累計8か所)	△	1か所施設整備中 (R4.7.1開設)	整備事業者公募の実施期間中、3年度の整備を見込む事業者の応募がなかったため
				(看護)小規模多機能型居宅介護 — (累計2か所)	1か所	—	—	1か所 (累計3か所)	—			
				定期巡回・随時対応型訪問介護看護 — (累計1か所)	1か所	—	—	1か所 (累計2か所)	—			
59	【新規】共生型サービスの推進	高齢福祉課 障害福祉課	障害者の高齢化に対応するため、令和6年度開設予定の(仮称)竜泉二丁目福祉施設での共生型サービスの提供に向け、整備を進めるとともに、介護・障害福祉サービス事業所に制度内容等の情報提供を行います。	共生型サービスの推進 実施	推進	推進	推進	推進	◎			
60	緊急時対応職員の確保	高齢福祉課	台東区が設置する社会福祉施設の災害対策及び緊急事態に対応するため、区内居住職員を確保します。	職員確保 実施	実施	実施	実施	実施	◎			
61	【新規】感染症対策の推進	介護保険課 介護予防・地域支援課	介護事業所等が行う感染症対策への支援を行い、介護サービスの体制維持を図ります。また、介護事業所等に対し感染症対策についての周知啓発を実施します。	感染症対策用品の備蓄等への支援 実施	実施	実施	—	—	実施	◎	給付実績 82事業者 7,662,000円	
				感染症対策についての周知啓発 実施	実施	実施	実施	実施				
62	【新規】特別養護老人ホーム等新規入所者PCR検査	高齢福祉課 障害福祉課 保健予防課	区内特別養護老人ホーム等における新型コロナウイルス感染を防ぐため、新たに入所する方を対象にPCR検査を実施します。	PCR検査 実施	実施	実施	実施	実施	◎		検査実施数 74件	

第8期（R3～5年度）台東区高齢者保健福祉計画 実績一覧

新型コロナウイルス感染症により、事業実績に影響があったものは「達成状況が○または△の場合の理由」欄に内容を記載

◎：達成（計画事業量100%以上）
○：半数以上達成（50～99%）
△：未達成（50%未満）

番号	計画事業名	主管課	事業内容	実施内容 計画策定時の状況 (令和2年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画			令和3年度末 現在 達成状況	評価	備考	達成状況が○または△ の場合の理由等
						3年度 計画	4年度 計画	5年度 計画				
(2) 介護サービスの質的向上												
63	介護サービス人材 確保・育成・定着 支援の推進	介護保険課	質の高い介護サービスを安定的に 提供するため、介護事業者と求職 者のマッチングを図る介護職等就 職フェアの開催や、介護従事者と して働くための資格取得に要する 研修受講費用の助成、専門力向上 などの事業者向け研修等を実施 し、介護人材の確保・育成・定着 支援を総合的に推進します。	介護職等就職フェア 中止	推進	推進	推進	推進	推進	◎	オンライン(ZOOM)開催：1回 集合開催：2回	
				介護資格取得費用の助成 実施	実施	実施	実施	実施	実施		初任者研修助成 15件 985,964円 実務者研修助成 27件 2,570,704円	
				介護事業者研修 実施	実施	実施	実施	実施	実施		管理者研修 2回実施 受講者数：99名 専門力向上研修 4回実施 受講者数：213名	
64	介護相談員派遣	介護保険課	区内の介護保険施設等や通所介護 事業所に定期的に介護相談員を派 遣し、利用者や家族の相談に応じ、 相互の橋渡しを行うことで不安 や疑問の解消を図ります。	介護相談員派遣 実施	実施	実施	実施	実施	実施	◎	電話聞き取り 延べ128回 定期連絡会：4回 関係者連絡会：1回（書面開催）	
65	介護サービス評価 の推進	介護保険課	介護サービスの質及び利用者の利 便性の向上のため、評価の推進を 図ります。また、東京都の福祉 サービス第三者評価事業の受審費 用の一部を助成することで、介護 サービス事業者の評価受審を促進 します。	介護サービス利用者評価 —	3年に1回 実施	—	実施	—	—	◎		
				介護サービス事業者自己 評価 実施	3年に1回 実施	—	実施	—	—			
				介護サービス第三者評価受 審費用助成 実施	実施	実施	実施	実施	実施		6事業所 助成額：1,338,000円	
66	事業所に対する指 導検査	福祉課	事業所における各種法令等の遵守 や提供サービスの質の向上を促進 するため、介護保険法等に基づき 指導検査を実施します。	事業所に対する 指導検査 実施	実施	実施	実施	実施	実施	△	実地指導 39事業所実施予定→4事業所実 施	新型コロナウイルス感染症拡大防止の ため、事業所に対する実地での指導が 中止となった

第8期（R3～5年度）台東区高齢者保健福祉計画 実績一覧

新型コロナウイルス感染症により、事業実績に影響があったものは「達成状況が○または△の場合の理由」欄に内容を記載

◎：達成（計画事業量100%以上）

○：半数以上達成（50～99%）

△：未達成（50%未満）

番号	計画事業名	主管課	事業内容	実施内容 計画策定時の状況 (令和2年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画			令和3年度末 現在 達成状況	評価	備考	達成状況が○または△ の場合の理由等
						3年度 計画	4年度 計画	5年度 計画				
(3) 家族介護者への支援の充実												
67	【新規】緊急 ショートステイ サービスの提供	介護予防・地域支援課	冠婚葬祭への出席、急病等で家族が介護できなくなった際に、緊急で利用できるショートステイサービスの提供を検討します。	ショートステイ —	実施	検討	実施	実施	検討	△		新型コロナウイルスの影響により施設運営が通常と異なることから、令和4年度実施に向けた検討ができなかったため
68	【新規】在宅要介護者等受入体制整備	高齢福祉課 障害福祉課 保健予防課	在宅で高齢者等を介護する家族等が新型コロナウイルス感染症に罹患した場合でも、要介護者の家庭等での生活を支え、罹患した家族が安心して療養に専念できる環境を整えます。	在宅要介護者等受入体制整備 実施	実施	実施	実施	実施	実施	◎	高齢福祉課:4件 障害福祉課:1件	
69	家族介護慰労	介護保険課	在宅で要介護4・5の認定者を介護する家族の様々な負担を軽減し、在宅生活の継続と生活の質の向上を目的として慰労金を支給します。	慰労金の支給 実施	実施	実施	実施	実施	実施	◎	支給件数：1件	
70	寝たきり高齢者 介護慰労	高齢福祉課	要介護4・5の寝たきり高齢者を在宅で介護する家族の精神的・身体的疲労を癒すことを目的に、食事券またはマッサージ券を支給します。	食事券またはマッサージ券の支給 実施	実施	実施	実施	実施	実施	◎		
71	ワーク・ライフ・ バランスの推進	人権・男女共同参画課	介護や育児などの生活と仕事の両立を推進するため、区民や区内企業に対して、講座の開催やパンフレット等による情報提供を通じて、ワーク・ライフ・バランスに関する意識啓発や、関係する法律や制度の周知を行います。また、ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組む区内中小企業を「ワーク・ライフ・バランス推進企業」として認定し、区の広報・パンフレットによる認定企業の紹介などを行うことで、その取り組みを支援します。	ワーク・ライフ・ バランス推進企業認定 実施	実施	実施	実施	実施	実施	◎	9社認定（新規1社 更新8社）	

第8期（R3～5年度）台東区高齢者保健福祉計画 実績一覧

新型コロナウイルス感染症により、事業実績に影響があったものは「達成状況が○または△の場合の理由」欄に内容を記載

◎：達成（計画事業量100%以上）
○：半数以上達成（50～99%）
△：未達成（50%未満）

番号	計画事業名	主管課	事業内容	実施内容 計画策定時の状況 (令和2年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画			令和3年度末 現在 達成状況	評価	備考	達成状況が○または△ の場合の理由等
						3年度 計画	4年度 計画	5年度 計画				
6. 在宅療養の推進												
【目標】 医療や介護が必要な状態となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、在宅療養を支援する取り組みの充実を図るとともに、医療関係者と介護サービス事業者間の連携を推進します。												
(1) 在宅療養支援の充実												
72	在宅療養連携推進	健康課	病院から在宅療養への円滑な移行や、住み慣れた場所での安定的な在宅療養を支援するため、在宅療養支援窓口を中心とした相談対応を実施します。また、区民への普及啓発を行うほか、医療・介護関係者など多職種に向けた研修を行います。さらに、ICTネットワークなどを活用した多職種間の効果的な情報共有の支援を行うことで、更なる連携強化や在宅療養を推進する基盤を整備します。	在宅療養支援窓口における相談 実施	実施	実施	実施	実施	◎	相談対応件数 延145件		
				区民への普及啓発 実施	推進	推進	推進	推進		普及啓発動画作成・放送 普及啓発コラム 3回作成 在宅療養支援窓口通信 2回作成		
				多職種に向けた研修 実施	推進	推進	推進	推進		全6回 延264名参加		
				多職種間の情報共有の 支援 実施	実施	実施	実施	実施		MCS登録者数 398名		
73	口腔ケア連携推進	健康課	歯科診療所へ通院することが難しい方が、歯と口腔の健康づくりに取り組めるよう、訪問による相談対応等を行うとともに、介護事業者及び医療関係者と連携し、口腔機能の向上を図ります。また、講演会・研修会を開催し、口腔ケアの普及啓発に取り組みます。	訪問口腔ケア 実施	実施	実施	実施	実施	○	施設訪問・在宅訪問対応者数 延173件		
				講演会・研修会 5回	年5回	5回	5回	5回		3回	新型コロナウイルスの影響で講演会・研修会の実施回数が減ったため	
(2) 医療・介護連携の推進												
74	医療・介護サービス情報の提供	健康課 介護保険課	医療・介護情報検索システムにより、医療機関等の往診・訪問診療や外国語対応の可否についての情報、介護サービス事業者のサービス提供体制や空き状況等の情報を提供します。	医療・介護サービス情報の提供 実施	実施	実施	実施	実施	◎	医療情報アクセス数 32,638件 介護情報アクセス数 23,446件		
75	医療連携推進	健康課	講演会の開催や医療マップの配布を通じて、かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬剤師（薬局）機能の普及啓発を図り、その定着を促進するほか、医療連携推進会議等を開催し、地域の医療機関の相互連携を推進します。	かかりつけ医・歯科医・薬剤師（薬局）の定着 実施	実施	実施	実施	実施	◎	薬剤師会主催（補助事業） かかりつけ薬局講演会9回 実施 延84人 参加		
				医療マップの作成 実施	3年に1回 実施	—	—	実施		—		
76	入退院時情報連携シート	健康課	入退院時における、医療関係者と介護事業者等の情報共有や円滑な在宅療養への移行などを支援するため、情報連携シートの活用を図ります。	情報連携シートの活用 実施	実施	実施	実施	実施	◎	275件		

第8期（R3～5年度）台東区高齢者保健福祉計画 実績一覧

新型コロナウイルス感染症により、事業実績に影響があったものは「達成状況が○または△の場合の理由」欄に内容を記載

◎：達成（計画事業量100%以上）

○：半数以上達成（50～99%）

△：未達成（50%未満）

番号	計画事業名	主管課	事業内容	実施内容 計画策定時の状況 (令和2年度末見込)	計画事業量	年度別事業計画			令和3年度末 現在 達成状況	評価	備考	達成状況が○または△ の場合の理由等
						3年度 計画	4年度 計画	5年度 計画				
7. 住み慣れた地域で暮らせる環境づくり			【目標】 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、高齢者の生活に配慮した利便性の高い住宅の確保や民間賃貸住宅への入居支援を実施するとともに、住宅のバリアフリー化や改修の支援により、住まい環境の向上に取り組みます。 高齢者が地域で安心して暮らせるよう、公共空間などのバリアフリー化を推進します。 災害時や緊急時などに高齢者の安全・安心を確保するための支援体制の充実を図ります。									
(1) 高齢者の住まいの確保と住まい環境の向上												
77	高齢者住宅の運営	住宅課	住宅に困窮しているひとり暮らし高齢者または高齢者のみ世帯に対し、高齢者に配慮した安全で利便性の高い住宅を供給します。また、シルバーピアの新規供給を推進します。	高齢者住宅（シルバーピア）の充実 実施	推進	推進	推進	推進	推進	◎	高齢者住宅生活援助員（LSA）を配置する高齢者住宅（シルバーピア）棟数 7棟	
78	サービス付き高齢者向け住宅の供給誘導	住宅課	高齢者の居住の安定を確保するため、バリアフリー構造等を有し、安否確認や生活相談など高齢者を支援するサービスを提供する「サービス付き高齢者向け住宅」の建設を検討している事業者へ必要な情報を提供します。	情報提供 実施	実施	実施	実施	実施	実施	◎	区内サービス付き高齢者向け住宅 3棟173戸	
79	軽費老人ホームの整備	高齢福祉課	独立した生活に不安のある高齢者が安心して生活できるよう、公募により事業者を選定し、従来の軽費老人ホームよりも利用料が低額な都市型軽費老人ホームの整備を推進します。	ケアハウス松が谷 34名	38名	38名	38名	38名	30名	○	1人世帯 26名 2人世帯 4名 計30名	新規入居者もいるが、それ以上に身体 の状況等による退去者が多かった
				都市型軽費老人ホーム —	1か所	—	—	1か所 (累計1か所)	—			
80	居住支援協議会	住宅課	高齢者などの住宅確保要配慮者に対し、居住の安定を確保するため、居住支援協議会を設置し、住環境の向上に取り組んでいきます。また、住宅確保要配慮者に対して、住宅探しの相談を行います。	居住支援協議会 実施	実施	実施	実施	実施	実施	◎	開催回数 1回	
81	高齢者等家賃等債務保証	住宅課	保証人が見つからないため、区内の民間賃貸住宅への入居が難しい高齢者世帯等に対し、台東区と協定を結んだ保証会社が家賃等の債務保証を行い、保証会社に支払った保証料の一部を助成します。	家賃等債務保証料助成 実施	実施	実施	実施	実施	実施	◎	助成件数：0件	
82	高齢者等住み替え居住支援	住宅課	自己都合によらない理由で立ち退きを求められた高齢者等に対し、区内の別の民間賃貸住宅に転居する際の費用を助成して継続居住の促進を図ります。	住み替え居住支援 実施	実施	実施	実施	実施	実施	◎	助成件数：3件	
83	高齢者住宅改修給付	高齢福祉課	身体状況の低下により日常生活の動作に困難がある高齢者が、住み慣れた自宅での生活を継続できるよう、手すりの取り付けや段差解消工事、浴槽やトイレ等改修・新設工事の費用の一部を助成します。	住宅改修給付 55件	年56件	56件	56件	56件	38件	○		申請が当初の見込みを下回ったため
84	マンション共用部分バリアフリー化支援	住宅課	良好な住環境整備を促進するため、分譲マンションや自己所有賃貸住宅の共用部分バリアフリー改修工事の費用の一部を助成します。	マンション共用部分バリアフリー化支援 1件	年5件	3件	5件	5件	0件	△		共用部分のバリアフリー化については、マンションの総会による決議が必要であり、資金調達の検討をはじめ、工事についての費用負担等を含む合意形成に時間を要するため、申請に至らないケースが多かったため

第8期（R3～5年度）台東区高齢者保健福祉計画 実績一覧

新型コロナウイルス感染症により、事業実績に影響があったものは「達成状況が○または△の場合の理由」欄に内容を記載

◎：達成（計画事業量100%以上）
○：半数以上達成（50～99%）
△：未達成（50%未満）

番号	計画事業名	主管課	事業内容	実施内容 計画策定時の状況 (令和2年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画			令和3年度末 現在 達成状況	評価	備考	達成状況が○または△ の場合の理由等
						3年度 計画	4年度 計画	5年度 計画				
(2) 福祉のまちづくりの推進												
85	福祉のまちづくり 整備助成	福祉課	診療所・薬局等、公共性の高い小規模医療等施設のバリアフリー化工事に対する助成を行います。	バリアフリー化助成 1件 (累計30件)	年1件	1件 (累計31件)	1件 (累計32件)	1件 (累計33件)	2件 (累計31件)	◎		
86	鉄道駅総合バリアフリー推進事業助成	都市計画課	鉄道事業者が行う鉄道駅ホーム柵等の整備事業に対し、その経費の一部を助成し、駅のバリアフリー化を推進します。	ホーム柵設置 — (累計2か所)	2か所	1か所 (累計3か所)	1か所 (累計4か所)	—	1か所 (累計3か所)	◎	J R浅草橋駅ホーム柵完成	
87	安全・安心な道づくり	土木課	すべての利用者が安全かつ快適に道路を通行できるよう、歩道のバリアフリー化を実施します。	歩道のバリアフリー化 実施	実施	実施	実施	実施	実施	◎	令和3年度は569m整備	
88	バリアフリーの推進	都市計画課	台東区バリアフリー基本構想及び特定事業計画に基づき、重点整備地区において、関係機関・事業者と協力し、区民施設、駅施設や道路などの生活関連施設や生活関連経路のバリアフリー化を推進します。	バリアフリー化 実施	実施	実施	実施	実施	実施	◎		
(3) 安全で安心して暮らせる環境づくり												
89	避難行動要支援者対策の推進	危機・災害対策課 福祉課 高齢福祉課 介護予防・地域支援課 介護保険課 障害福祉課 保健予防課 保健サービス課	災害時に自力で避難することが困難な高齢者などに対して、地域で安否確認や避難誘導などの支援が円滑にできるよう、本人の同意を得た上で名簿作成及び関係機関等への提供を行い、地域と連携・協力できる環境整備や支援体制の向上を図るとともに、個別支援計画を作成します。 また、一般の避難所では対応が困難な高齢者等のため、二次避難所（福祉避難所）の運営体制を整備します。	避難行動要支援者名簿の運用 実施	実施	実施	実施	実施	実施	◎	避難行動要支援者名簿の作成及び避難支援等関係者（警察・消防・民生委員等）への提供	
				個別支援計画の作成 検討	実施	実施	実施	実施	実施		実施	令和3年度より、名簿登載者について、個別支援計画の作成を実施している。
90	医療情報等の活用支援	危機・災害対策課 介護予防・地域支援課	救急要請時に本人確認や救急活動がスムーズに行えるよう、医療情報等が記載できる「救急安心カード」や「救急医療情報キット」を配布します。	救急安心カード・ 救急医療情報キット配布 実施	実施	実施	実施	実施	実施	◎		
91	高齢者緊急通報システム	高齢福祉課	慢性疾患のあるひとり暮らしなどの高齢者に対し、民間受信センターに通報できる機器を貸与するとともに費用の一部を助成します。家庭内で急病等の通報があった際は、民間受信センターが状況確認し、必要な対応を行います。	移動台数 219台	年219台	219台	219台	219台	188台	○		廃止が新規設置を上回ったため

第8期（R3～5年度）台東区高齢者保健福祉計画 実績一覧

新型コロナウイルス感染症により、事業実績に影響があったものは「達成状況が○または△の場合の理由」欄に内容を記載

◎：達成（計画事業量100%以上）

○：半数以上達成（50～99%）

△：未達成（50%未満）

番号	計画事業名	主管課	事業内容	実施内容 計画策定時の状況 (令和2年度未見込)	計画事業量	年度別事業計画			令和3年度末 現在 達成状況	評価	備考	達成状況が○または△ の場合の理由等
						3年度 計画	4年度 計画	5年度 計画				
92	家具転倒防止器具 取付	高齢福祉課	高齢者がいる世帯に、家具転倒防止器具の取り付けを行い、地震発生時の事故防止や室内空間の確保など住まいの安全性を高めます。	助成件数 20件	年27件	27件	27件	27件	24件	○		申請が当初の見込みを下回ったため
93	防災行動力の向上	危機・災害対策課	総合防災訓練などの各種訓練や防災フェアの実施を通じて、区と区民及び防災関係機関の連携強化を図り、災害時における防災行動力の向上を図ります。	総合防災訓練 1回	年1回	1回	1回	1回	1回	◎	令和3年11月28日 区内17か所の避難所 各地区本部、庁舎10階で訓練実施 参加者数 466名	
				避難所単位防災訓練 中止	年18回	18回	18回	18回	19回		計 320名 (総合防災訓練内避難所単位防災 訓練：17回 194名 その他避難所単位防災訓練：2回 126名)	
				防災フェア 中止	年1回	1回	1回	1回	1回		参加人数 約1,000人	
94	防犯意識の高揚・ 啓発	生活安全推進課	特殊詐欺などの犯罪被害に遭わないよう、犯罪・防犯情報を様々な情報媒体を用いて速やかに提供することで、生活安全に関する意識の高揚を図ります。	安全・安心電子飛脚便 配信 実施	実施	実施	実施	実施	実施	◎		
				生活安全ニュース発行 1回	年1回	1回	1回	1回	1回			
				安全・安心かわら版の発行 実施	実施	実施	実施	実施	実施			
95	消費生活支援の充 実	くらしの相談課	高齢者の消費生活を支援するため、講座の実施や消費者ニュース「くらしのちえ」の発行等を通じて、啓発を推進するとともに、消費者被害防止を図ります。	出前講座 10回	年40回	20回	40回	40回	6回	○		新型コロナウイルス感染症の影響により、講座依頼が減少したため
				消費者ニュース くらしのちえ発行 6回 各3,000部	年6回 各3,000部	6回 各3,000部	6回 各3,000部	6回 各3,000部	6回 各3,000部			

合計 95事業